

産業創生

ルポ

挑戦の現場

水素供給で新展開

アポロガスグループ(福島市)

福島市飯坂町に本社を構える「元気エネルギー供給企業」の一九七(昭和四十六)と銘打ち、利用者や地域住民に七月に創業し、今年で四十を笑顔にするため、従業員は七周年を迎えた。ガスや電気などのエネルギーを供給する事業に加え、新築、リフォーム、水回りまで手掛ける建築事業があり、五社九事業のグループ企業で構成している。

「元気エネルギー供給企業」と銘打ち、利用者や地域住民に七月に創業し、今年で四十を笑顔にするため、従業員は七周年を迎えた。ガスや電気などのエネルギーを供給する事業に加え、新築、リフォーム、水回りまで手掛ける建築事業があり、五社九事業のグループ企業で構成している。

の再生可能エネルギーでつくられる水素を商用として使用するのは世界で初めてという。

として率先して水素ステーションを置くことで、県内の利用者を増やし新たなエネルギー源を広げていきたいという思いから始めた」と話した。

関東圏では燃料電池車を利用している人も多く、お盆休みに東京からの観光客がステーションを利用した。しかし、県内で商用としての事業展開はなかなか難しいという。相良専務は「東日本大震災と東京電力福島第一原発事故で傷ついた福島が新しいエネルギーを使って復活したところを県内外、世界にアピールしていきたい」と意気込んでいる。

「元気エネルギー供給企業」と銘打ち、利用者や地域住民に七月に創業し、今年で四十を笑顔にするため、従業員は七周年を迎えた。ガスや電気などのエネルギーを供給する事業に加え、新築、リフォーム、水回りまで手掛ける建築事業があり、五社九事業のグループ企業で構成している。

(飯坂支局長・松崎 義将)



燃料電池車に水素を補充する社員



水素エネルギーで本県の復活を目指す相良専務



- ▷ 設立—1971(昭和46)年7月1日
- ▷ 社長—篠木雄司
- ▷ 住所—福島市飯坂町字八景6-17
- ▷ 電話—024(542)7754